

【修士論文コース】

科目区分	分野	領域	授業科目の名称	授業を行う年次	単位数		
					講義	演習	実験・実習
共通科目			看護形態機能学特論	1	2		
			保健統計特論	1	2		
			看護理論特論	1	2		
			看護研究特論	1	2		
			カウンセリング特論	1	2		
			看護倫理特論	1	2		
			看護教育学特論	1	2		
専門科目	看護のイノベーションと健康増進分野	成人看護学	成人看護学特論	1	2		
			成人看護学演習	1		4	
			成人看護学特別研究	2		14	
		健康教育開発学	健康教育開発学特論	1	2		
			健康教育開発学演習	1		4	
			健康教育開発学特別研究	2		14	
		応用基礎医学	応用基礎医学特論	1	2		
			応用基礎医学演習	1		4	
			応用基礎医学特別研究	2		14	
	地域社会の発展・創成分野	高齢者看護学	高齢者看護学特論	1	2		
			高齢者看護学演習	1		4	
			高齢者看護学特別研究	2		14	
		在宅看護学	在宅看護学特論	1	2		
			在宅看護学演習	1		4	
			在宅看護学特別研究	2		14	
		公衆衛生看護学	公衆衛生看護学特論	1	2		
			公衆衛生看護学演習	1		4	
			公衆衛生看護学特別研究	2		14	
		基礎看護学	基礎看護学特論	1	2		
			基礎看護学演習	1		4	
			基礎看護学特別研究	2		14	
		看護管理学	看護管理学特論	1	2		
			看護管理学演習	1		4	
			看護管理学特別研究	2		14	
	発達促進分野	母性看護学・助産学	母性看護学・助産学特論	1	2		
			母性看護学・助産学演習	1		4	
			母性看護学・助産学特別研究	2		14	
		小児・家族看護学	小児・家族看護学特論	1	2		
			小児・家族看護学演習	1		4	
			小児・家族看護学特別研究	2		14	
		精神保健看護学	精神保健看護学特論	1	2		
			精神保健看護学演習	1		4	
			精神保健看護学特別研究	2		14	

＜修了要件＞

計30単位以上を修得し、かつ、修士論文審査及び最終試験に合格すること。

＜履修方法＞

- 1 共通科目の中から4単位以上、専門科目の所属領域から20単位以上修得すること。
- 2 上記1で30単位に満たない場合は、共通科目または所属領域以外の特論を履修し、計30単位以上を修得すること。
- 3 専門領域を変更した場合には、既修得の特論及び演習は所属領域の専門科目修得単位として認めることができる。